

内部評価案件(事前評価)(29件)

事業種別	事業名	所在地	事業概要		事業効果等 (費用便益比[B/C]など)	対応方針
			事業費(百万円)	完成予定 内容		
水路	いきいき水路モデル事業 (番田排水路地区)	摂津市 鳥飼野々町、 茨木市 南目垣外	398	H22 災害時の確実な状況把握や迅速な連絡体制を整備し、洪水被害を最小限におさえるため、排水施設を更新するとともに、水位計及び監視システム一式を新たに設置する。 ・排水施設更新(12箇所 摂津市5箇所、茨木市7箇所) ・水位計(8箇所) ・施設情報監視システム 1式	B / C = 16.24 維持管理費節減効果 災害防止効果	事業実施
水路	いきいき水路モデル事業 (北大冠地区)	高槻市 天川町、 須賀町、 大冠町、 辻子、 深沢町、 竹の内町	950	H23 市街地を流れる農業用水路を都市の貴重な水辺空間として再生を図り、併せて世代を超えた地域活動を誘導し、活力があり美しく魅力的な地域づくりを図る。 ・護岸工、水路整備(L = 2,070m) ・管理道(L = 1,860m) ・親水デッキ(7箇所) ・利用保全施設 1式 ・水路沿線緑化 1式	B / C = 1.16 農業生産基盤の保全 水源かん養 自然環境の保全 良好な景観等の形成 地域社会の維持 維持管理費節減効果	事業実施
ため池	ため池防災事業 (星田新池地区)	交野市 星田	365	H22 漏水が見られるため池施設の改修を行い、決壊被害の未然防止と、農業経営上の安定化を図る。 ・堤体工(L = 99m) ・取水工(1箇所) ・余水吐工(1箇所)	B / C = 12.18 維持管理費節減効果 災害防止効果	事業実施
ため池	ため池防災事業 (奥ノ池地区)	大東市 大字寺川	115	H20 老朽化したため池施設の改修を行い、決壊被害の未然防止と、農業経営上の安定化を図る。 ・堤体工(L = 50m) ・取水工(1箇所) ・余水吐工(1箇所)	B / C = 5.20 維持管理費節減効果 災害防止効果	事業実施
ため池	ため池防災事業 (山城新池地区)	河南町 大字山城	119	H21 老朽化したため池施設の改修を行い、決壊被害の未然防止と、農業経営上の安定化を図る。 ・堤体工(L = 328m) ・取水工(2箇所) ・洪水吐工(1箇所)	B / C = 1.20 維持管理費節減効果 災害防止効果	事業実施

事業種別	事業名	所在地	事業概要		事業効果等 (費用便益比[B/C]など)	対応方針	
			事業費(百万円)	完成予定			内容
ため池	ため池防災事業 (築留池地区)	熊取町 五門東	180	H22	老朽化したため池施設の改修を行い、決壊被害の未然防止と、農業経営上の安定化を図る。 ・堤体工(L=176m) ・余水吐(1箇所) ・取水施設(2箇所)	B/C=3.37 維持管理費節減効果 災害防止効果	事業実施
ため池	ため池防災事業 (大野池地区)	和泉市 尾井町	281	H21	漏水等が見られるため池施設の改修を行い、洪水排水機能の回復と大規模地震時の被害の未然防止を図る。 ・余水吐(1箇所) ・取水施設(1箇所) ・耐震対策工(堤体補強1式、取水施設補強1式)	B/C=151.0 農業生産向上効果 生活基盤保全効果	事業実施
治山	千石谷地区 水源流域地域保全事業	河内長野市 滝畑千石谷	160	H20	森林の持つ水源かん養機能等の向上を図り、地域住民の水資源(簡易水道水源)の確保と併せて、住民のくらしと安全を確保する。 ・複層林誘導(72.0ha) ・複層林造成(4.5ha) ・谷止工(3基) ・床固工(木製)(4基) ・山腹工(5箇所、0.15ha) ・作業歩道(1,000m)	B/C=3.01 水源かん養便益 (洪水防止、流域貯水、水質浄化) 山地保全便益 (土砂流出防止、土砂崩壊防止)	事業実施
道路	主要地方道大阪中央環状線 (荒本跨道橋)	東大阪市 西岩田 ～新家	560	H20	本交差点南側の巨摩跨道橋ならびに北側の春宮跨道橋の3車線化が完了していることから本跨道橋がボトルネック状況にあり、構造的に慢性的渋滞状況を生み出す結果となっている。また、本交差点は第3次渋滞対策プログラムにも位置付けられていることから、円滑な交通流の確保のためにも既設橋梁の拡幅による3車線化を早急に整備する必要がある。 跨道橋整備 ・事業延長:1000m / 幅員31.75m	B/C=33.50 跨道橋の拡幅(2 3車線)を行うことによる渋滞の緩和 物流の効率化 大気汚染、騒音などの地域環境の改善 交通利便性の向上 交通連携機能の拡大	事業実施
道路交通安全	一般国道423号 (自歩道整備)	池田市 中川原町 ～伏尾町	906	H24	歩道幅員が狭く通学路としても交通安全上危険な状態である。このため、現道を拡幅し自転車歩行者道を整備することにより、自転車、歩行者の安全と交通の利便性の向上を図ることを目的とする事業である。 自歩道整備 ・事業延長:1400m(延べ延長:2800m) / 幅員:4.0m	歩行者・自転車等の安全の確保 通学路であり、児童の安全確保に寄与 歩行者交通等の利便性向上 バリアフリー化の推進	事業実施

事業種別	事業名	所在地	事業概要		事業効果等 (費用便益比[B/C]など)	対応方針	
			事業費(百万円)	完成予定			内容
道路交通安全	主要地方道柏原駒ヶ谷千早赤阪線 (歩道整備)	河南町東山 ～一須賀	350	H22	歩行者、自転車と車両とが交錯し危険な状況である歩道未整備区間において、歩道を整備することにより、歩行者等の安全と交通の利便性の向上を図ることを目的とする事業である。 歩道整備 ・事業延長:250m(延べ延長:500m) / 幅員:2.5m	歩行者・自転車等の安全の確保 歩行者交通等の利便性向上 バリアフリー化の推進	事業実施
道路交通安全	主要地方道八尾枚方線 (歩道整備)	寝屋川市 香里本通町	660	H24	歩行者、自転車と車両とが交錯し危険な状況である歩道未整備区間において、歩道を整備することにより、歩行者等の安全と交通の利便性の向上を図ることを目的とする事業である。 歩道整備 ・事業延長:230m(延べ延長:420m) / 幅員:2.5m	歩行者・自転車等の安全の確保 歩行者交通等の利便性向上 バリアフリー化の推進	事業実施
道路交通安全	一般府道木屋交野線 (歩道整備)	寝屋川市 香里本通町	390	H24	歩行者と車両とが交錯し危険な状況である歩道未整備区間において、歩道を整備することにより、歩行者の安全と交通の利便性の向上を図ることを目的とする事業である。 歩道整備 ・事業延長:310m(延べ延長:550m) / 幅員:2.5m	歩行者・自転車等の安全の確保 歩行者交通等の利便性向上 バリアフリー化の推進	事業実施
道路交通安全	一般府道堺阪南線 (歩道段差改善 歩道拡幅)	高石市 千代田 ～泉大津市 戎町	410	H22	歩道の拡幅や切り下げ部の段差・縦横断勾配を改善し、高齢者や身体障害者をはじめ誰もが安全・安心・快適に通行できる歩行空間を確保することを目的とする事業である。 歩道段差改善 ・事業延長:3,400m(延べ延長:6,400m) / 幅員:3.75m	歩行者等の移動の円滑化・安全性の向上 歩行者交通等の利便性向上 バリアフリー化の推進	事業実施
道路交通安全	主要地方道(旧)大阪中央環状線 (交差点改良)	豊中市 赤阪	130	H20	交差点部において、右折待ち車両が直進車両の妨げになり慢性的な渋滞及び追突等の事故の原因となっている。このため右折レーンを設置し、交差点付近の円滑な交通を確保することにより、渋滞緩和並びに事故削減を図ることを目的とする事業である。 交差点改良(右折レーンの設置) ・事業区間:1箇所(延長:100m)	右折レーンの設置による事故防止(交通事故の削減) 歩行者等の安全確保 渋滞解消による物流の効率化 通行性の向上に伴う渋滞緩和 渋滞緩和に伴い、大気汚染、騒音など地域環境の改善 交通利便性の向上	事業実施

事業種別	事業名	所在地	事業概要		事業効果等 (費用便益比[B/C]など)	対応方針
			事業費(百万円)	完成予定 内容		
道路交通安全	主要地方道(旧)大阪中央環状線 (交差点改良)	豊中市 桜塚	120	H20 交差点部において、右折待ち車両が直進車両の妨げになり慢性的な渋滞及び追突等の事故の原因となっている。このため右折レーンを設置し、交差点付近の円滑な交通を確保することにより、渋滞緩和並びに事故削減を図ることを目的とする事業である。 交差点改良(右折レーンの設置) ・事業区間:1箇所(延長:100m)	右折レーンの設置による事故防止 (交通事故の削減) 歩行者等の安全確保 渋滞解消による物流の効率化 通行性の向上に伴う渋滞緩和 渋滞緩和に伴い、大気汚染、騒音など地域環境の改善 交通利便性の向上	事業実施
道路交通安全	一般国道479号 (昇降装置(EV)設置)	吹田市 泉町	370	H22 公共施設間を結ぶ歩行者用地下道において、エレベータを設置することにより、高齢者や障害者に配慮したバリアフリー歩行空間ネットワークの形成を図ることを目的とする事業である。 昇降装置整備(エレベータ設置) ・事業区間:3箇所(3基)	歩行者等の移動の円滑化・安全性の向上 歩行者交通等の利便性向上 バリアフリー化の推進	事業実施
道路交通安全	主要地方道美原太子線 (簡易パーキング)	羽曳野市 埴生野	160	H19 長距離交通や女性・高齢者ドライバーも増加する中で、快適な休憩施設を設置することで、通行車両の交通安全を図るとともに地域の活性化を促進するため、簡易パーキングエリアを整備するものである。 ・簡易パーキングエリア(道の駅)の整備 事業面積:2,970m ² 施設概要:駐車台数45台、トイレ、案内施設、照明灯など	自動車交通の円滑化 市において地域振興施設を併設し、地域の活性化を促進する。 24時間利用可能なトイレ等の快適な休憩施設整備による快適性の向上	事業実施
道路交通安全	主要地方道大阪中央環状線 (簡易パーキング)	東大阪市 本庄	244	H19 流通業務が集中する東大阪地区に、交通の安全と利便性の向上を図ることを目的に、主に貨物自動車を対象とした駐車休憩施設を整備する。 ・簡易パーキングエリアの整備 事業面積:約20,000m ² 施設概要:駐車スペース、トイレ、休憩施設、照明灯など	路上駐車減少による走行安全性の確保と走行性の向上に伴う渋滞緩和 物流の効率化 交通利便性の向上	事業実施
砂防	東山中谷	池田市 東山町	340	H25 人家等に直接的に土砂災害を及ぼす恐れのある溪流について、砂防設備の整備を促進し、土石流等の土砂災害に備える。 砂防えん堤 1基 堤高 13.0m 堤長 80.6m	B / C = 7.96 土砂災害による被害の軽減	事業実施
砂防	天野川左支溪	四條畷市 田原	200	H22 人家等に直接的に土砂災害を及ぼす恐れのある溪流について、砂防設備の整備を促進し、土石流等の土砂災害に備える。 砂防えん堤 1基 堤高 9.0m 堤長 35.0m	B / C = 20.85 土砂災害による被害の軽減	事業実施

事業種別	事業名	所在地	事業概要		事業効果等 (費用便益比[B/C]など)	対応方針
			事業費(百万円)	完成予定 内容		
砂防	父鬼川第16支川	和泉市 父鬼町	320	H23 人家等に直接的に土砂災害を及ぼす恐れのある溪流について、砂防設備の整備を促進し、土石流等の土砂災害に備える。 砂防えん堤 1基 堤高 14.0m 堤長 43.3m	B / C = 2.95 土砂災害による被害の軽減	事業実施
急傾斜	安元(1)地区	茨木市 安元	270	H23 がけ崩れによる災害から府民の生命を保護するため、傾斜30度以上、高さ5m以上のがけ崩れの恐れのある急傾斜地において、急傾斜地崩壊対策施設の整備を推進する。 斜面の高さ:20m 斜面の勾配:48° 保全対象:人家10戸、府道 240m、市道 130m 法枠工 面積:6,500㎡	B / C = 2.01 急傾斜地崩壊危険箇所の安全性の向上	事業実施
急傾斜	里中地区	千早赤阪村 里中	240	H22 がけ崩れによる災害から府民の生命を保護するため、傾斜30度以上、高さ5m以上のがけ崩れの恐れのある急傾斜地において、急傾斜地崩壊対策施設の整備を推進する。 斜面の高さ:25m 斜面の勾配:48° 保全対象:人家18戸、村道 290m 法枠工 面積:7,000㎡	B / C = 3.22 急傾斜地崩壊危険箇所の安全性の向上	事業実施
急傾斜	田園地区	堺市 田園	320	H22 がけ崩れによる災害から府民の生命を保護するため、傾斜30度以上、高さ5m以上のがけ崩れの恐れのある急傾斜地において、急傾斜地崩壊対策施設の整備を推進する。 斜面の高さ:12m 斜面の勾配:47° 保全対象:人家46戸、市道 80m 法枠補強工 延長:410m	B / C = 5.71 急傾斜地崩壊危険箇所の安全性の向上	事業実施
急傾斜	平石(2)地区	河南町 平石	190	H22 がけ崩れによる災害から府民の生命を保護するため、傾斜30度以上、高さ5m以上のがけ崩れの恐れのある急傾斜地において、急傾斜地崩壊対策施設の整備を推進する。 斜面の高さ:25m 斜面の勾配:48° 保全対象:人家13戸、府道 70m、町道 120m 法枠工 延長:4,200㎡	B / C = 2.95 急傾斜地崩壊危険箇所の安全性の向上	事業実施

事業種別	事業名	所在地	事業概要		事業効果等 (費用便益比[B/C]など)	対応方針	
			事業費(百万円)	完成予定			内容
府営住宅建替	府営茨木玉櫛住宅	茨木市 玉櫛	720	H19	<p>・茨木鉄筋住宅は、老朽化が著しく、居住水準が低いことから、建替事業を実施する。</p> <p>・実施にあたっては、現地での建替えは行わず、同市内の茨木玉櫛住宅の建替えに伴い生み出された用地を活用する。</p> <p>・これにより、住宅のバリアフリー化など居住水準の向上を図るとともに、オープンスペースの確保等により良好な住環境を整備する。</p> <p>戸数：45戸 / 構造：鉄筋コンクリート造5階 / 住戸面積：約42～72㎡</p>	B / C = 1.38 居住水準の向上 良好な住環境整備	事業実施
府営住宅建替	府営岸和田額原第2住宅	岸和田市 額原町	750	H20	<p>・岸和田額原第2住宅は、老朽化が著しく、居住水準が低いことから、建替事業を実施し、住宅のバリアフリー化など居住水準の向上を図るとともに、オープンスペースの確保等により良好な住環境を整備する。</p> <p>戸数：40戸 / 構造：鉄筋コンクリート造4階 / 住戸面積：約42～72㎡</p>	B / C = 1.21 居住水準の向上 良好な住環境整備	事業実施
施設整備	公立大学法人 大阪府立大学 特別高圧変電施設建屋新築整備	堺市 学園町	247	H19	<p>・教育研究活動に影響を及ぼさないように受変電設備の更新を行うため、新たな受変電設備を設置するための建屋を整備する。</p> <p>建物面積：約780㎡ (特高機器室、高圧機器室、中央監視盤室、宿直室、倉庫等)</p>	教育研究活動への影響の回避 管理・運用面での安全・安心の確保 教育研究活力の向上 大型設備機器への対応	事業実施

本事業の実施主体は、公立大学法人 大阪府立大学です。